

## 市民と科学者の対話と協働の場づくり

- creating a platform for science communication and beyond

2011年4月28日（木） 18:00-20:00

私たちは、地域社会において市民の科学に関わる活動を支援するシステムの重要性に着目し、兵庫県をフィールドとしてこのようなシステムを構築・展開する実践研究を行っています。この取組にあたっては、「持続可能な開発」とそのための教育（ESD）の視点を重視しています。これまでの取組を通じて、県下のいくつかの地域で市民が主体的に運営する活動が展開しはじめました。科学コミュニケーション活動によるコミュニティの活性化、さらには地域の持続可能な発展につながる取組への展開をご紹介します。（ゲストより）

**ゲスト** 伊藤 真之（神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 教授）

バックグラウンドは人工衛星による宇宙の観測的研究ですが、神戸大学で人間発達に関わる部局に身をおく中、科学と社会の関係に関わる実践研究を始めました。

**会場** 神戸大学生協和風レストランさくら（神戸大学社会科学系アカデミア館3階）

JR「六甲道」駅／阪急「六甲」駅

→ 神戸市バス 36 系統鶴甲団地行、鶴甲 2 丁目止まり行き 乗車

→ 「神大正門前」下車 すぐ

\* これまでは京都での開催でしたが、今回は神戸にお出かけします。

**定員** 25 名程度

\* 当日参加も可能です！

\* コーヒー&サンドイッチまたはケーキのセット（750 円）をご用意できます。

\* ご希望の方は 4 月 25 日までにご連絡ください。

**主催** 科学コミュニケーション研究会 関西支部有志 加納 圭・水町 衣里（京都大学）  
**協力** 神戸大学サイエンスショップ

お申し込みはコチラから → <http://bit.ly/gc08SO>